# ◆5月12日「つくばフォーラム２０２５」

第3種郵便物認可　通信興業新聞

## NTTテレコン

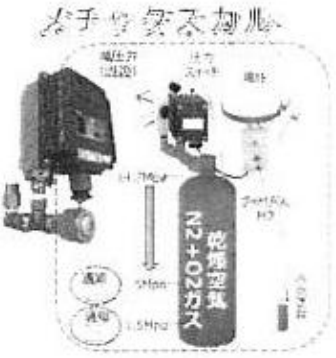
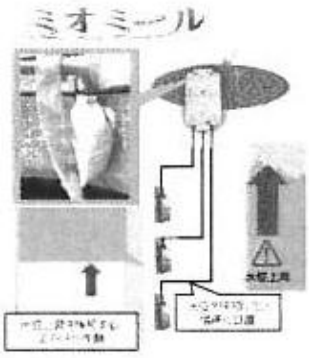
NTTテレコンでは、長きに渡りプロパンガスの遠隔検針で開発してきた通信端末をさまざまなセンシングに応用している。展示では、乾燥空気残量通知サービス「メチャタスカル」に加え、現場からの要望に答えマンホール内水位監視サービス「ミオミール」を展示する。

▽「メチャタスカル」

「メチャタスカル」は地下メタル心線内のガス圧低下時に応急的に設置する乾燥空気ボンベの残量監視を実現する。ボンベの残量を2段階で通知するため、通知が届いてからボンベを交換すれば良くなり、NTT東西のみならず、保守範囲が広い協力会社の日々の現場見回りが不要となる。

「メチャタスカル」はNTTREC社でのレンタルサービスとして提供している。

▽「ミオミール」

「ミオミール」は、マンホール内の水位（上昇と下降両方）を最大3段階で通知するサービス。これによりマンホール内の水位が大きい値を超えているかどうか把握ができるため、作業に向かう際に組み上げポンプなどの必要性と、おおよその水の量から汲み上げ時間が事前に算出でき、無駄な稼働を防ぐことができる。

展示ブースでは実機を展示している。「ミオミール」は現時点では参考展示